



政 務 活 動 費 出 金 票

出 金 日	令和 7年 7月 5日
項 目	① 調査研究費 ② 研修費 ③ 広報費 ④ 広聴費 ⑤ 要請・陳情活動費 ⑥ 会議費 ⑦ 資料作成費 ⑧ 資料購入費 ⑨ 人件費 ⑩ 事務所費
摘 用	自治体・公共Week 2025 新人議員研修全国キャラバン
金 額	44,860円 /
支 出 内 訳	交通費 24,230円 / 宿泊費 7月3日 13,400円 (旅費基準) 7月4日 6,230円 / 合計 19,630円 / 研修費 1,000円 /
領 収 書	

本紙に収まらないときは、適宜別紙を作成のこと

承	会派会長印	経理責任者印
認		

氏 名 宮坂昌利

政務活動費旅費計算書



会派名 市民自治をめざす会

金額 43,860 円

(1人あたり 円)

用務	自治体・公共week2025					
旅行先	東京都					
旅行期間	令和7年7月3日～ 令和7年7月5日(2泊 3日)					
種別	区 間		乗車料金	急行料金	特別車料金	合 計
鉄道賃	自 <small>黒部宇奈月温泉</small> 駅	至 東京 駅	円	円	円	24,230 円
	自 駅	至 駅	円	円	円	円
	自 駅	至 駅	円	円	円	円
	自 駅	至 駅	円	円	円	円
	自 駅	至 駅	円	円	円	円
車 賃	区 間		借り上げ料金	燃料費	高速料金	合 計
	自	至	円	円	円	円
宿泊料	2 泊分					19,630 円
その他(駐車料金等)	(内訳)					円
備考						
合計	43,860					円

旅行議員氏名 宮坂昌利

承認印	
会派会長	経理責任者
	

領 収 証

2025年 7月 5日

市民自治を目指す会 様

金12,080円

ただし、乗車券類代
として、上記金額を受領しました。

適用税率 10%

東日本旅客鉄道株式会社
登録番号 T9011001029597

本領収証は時間がたつと文字が薄くなる場合があるので、
長期間保存する場合はコピーをお取り下さい。

東京843 No.000028

印紙税申告納
付につき渋谷
税務署承認済

領 収 書
Receipt
市民自治を目指す会 様
領収年月日 2025-7-3 登録番号: T1120001059675
金額 ¥11,550 (消費税等込み) 税10%

(クレジット扱い)

購入商品 JR乗車券類
(10372 1枚)
西日本旅客鉄道株式会社
黒部宇奈月MK2発行 20373-01

印紙税申告納
付につき大淀
税務署承認済

領 収 書

2025年 7月 3日 (水) 07:15 001号機
大人600円区間 @600×1枚

合計 600円

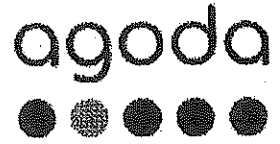
(10%対象 600円)
内消費税 60円
(8%対象 0円)
内消費税 0円
※印は軽減税率(8%)対象商品

お預り 1,000円

おつり 400円

上記金額を領収いたしました
富山地方鉄道新魚津駅

T5230001002137



住所：
Agoda International Japan株式会社
東京都渋谷区
恵比寿南1-7-8
恵比寿サウスワン8階

予約番号 1906028667
支払日 June 5,
2025

領収書

宿泊者氏名 & 住所

名前	MASATOSHI MIYASAKA
請求書送付先	
E メールアドレス	[REDACTED]

記述		合計
ホテル名	Tokyo Bay Ariake Washington Hotel	
期間	July 3, 2025 - July 4, 2025 (泊数 : 1泊)	
部屋タイプ	SINGLE Superior Single Room On High Floor	
部屋数	1	
エクストラベッド数	0	
客室合計金額		USD 101.99
エクストラベッド合計金額		USD 0.00
	総合金額	USD 101.99
	合計お支払い金額	JPY 14,552 (USD 101.99)



この領収書は自動的に作成されています。

No.25070460860198-0

領収書

魚津市議会 市民自治会様

金額

¥6,230-

(クレジットカード利息)

内訳

但

現金

2025年 07月 05日 上記正に領収致しました。

収入

ご利用金額 ¥6,080

112-0003

入湯税金額 ¥150

東京都文京区

印紙

10%対象金額 ¥6,080

春日1-1-15カーブII

10%内消費税 ¥552

Spa LaQua

TEL 0338174173

FAX

登録番号 T4010001005258

株式会社東京ドーム

領収証

2025年 7月 5日

魚津市議会 市民自治をめぐり会 様

★ 1,000

但 7/5 研修会受講代として

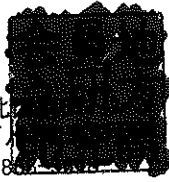
上記正に領収いたしました

地方議員研究会

〒530-0001

大阪府大阪市北
大阪駅前第2ビル

TEL 050-6800-1111



視察報告書

宮坂昌利

自治体・公共Week 2025

7月3日（木）～4日（金）

主催 自治体・公共Week実行委員会

場所 東京ビックサイト

自治体・公共Week 2025は、地方自治体や公的機関の現状と課題、それらの取り組みを広く紹介するイベントで、自治体の政策や住民サービス、公共施設の役割などについて情報発信が行われた展示会及び講演などが開催された。

セミナー 震災からの学びと未来への備え

能登復興の現在地点 ～社会・組織文化・コミュニケーションの視点から（7月3日12:30～）

講師 石川県副知事 浅野大介氏

講演内容 令和6年に石川県が経験した2つの激甚災害を振り返る。政府と自治体の交渉の舞台裏、NGO/NPOと自治体の連携の舞台裏、被災地での「受援力」の課題、公費解体とまちづくりの調和の課題などを整理し、自治体として取るべき平時からの備え、初動対応について考察する。

【所感】

セミナー聞き、令和6年能登半島地震の概要・被害状況・道路の寸断状況。令和6年奥能登豪雨の概要・被害状況等の報告があり、講師が行ってきた主な仕事の内容の説明等がありました。実際に被災された自治体の苦勞も分かり、組織内で幹部まで上げる情報（ツルツル情報）とNGO/NPO/地縁団体からの情報（ゴツゴツ情報）の2つを合わせて初めて、現状をクリアに見渡せることができたとのことで、とても参考になりました。

また、地方創生・自治体DX・地域防災・地域福祉・自治体向けサービス・スマートシティ推進・インフラメンテナンス、以上7つの展示会もあり、昨年に引き続き、見学させてもらい時代の変化は早く、次から次への新しい技術が開発されていることにびっくりでした。議員のみならず、市職員にも是非とも参加してもらいたいと思いました。できるできないではなく、まずは足を運ぶことが大事ではないかと思いました。

視察報告書

宮坂昌利

新人議員研修全国キャラバン

7月5日（土）

主催 地方議員研究会

場所 リファレンス西新宿大京ビル

セミナー内容

- 1期目にやってほしいこと、注意してほしいこと
- 議員と職員の関係
- 基礎知識としての財政ポイント
- 執行部を知る
 - ～役所の体質～
 - ～予算のスケジュールと役所の政策決定の仕組み～
- 議員が本来的にすべきこと
- 役所を動かす質問の仕方の必須条件
 - ～質疑や質問の組み立て方～
 - ～先進事例導入を提案・質問するときの留意点～

【所感】

このたび新人議員研修に参加し、議員活動を行っていくうえで必要となる基本的な知識や姿勢について、多くの示唆を得ることができました。

まず、「1期目にやってほしいこと、注意してほしいこと」として、初心を忘れず、地域の声に真摯に耳を傾ける姿勢の重要性が強調されていました。焦らず、まずは信頼関係の構築と、議会や行政の仕組みの理解を深めることが、着実な活動の土台となることを実感しました。

「議員と職員の関係」については、対立構造ではなく、協働のパートナーとしての視点を持つことが大切であると学びました。議員が市民の代表としての責任を果たすためにも、職員の専門性や努力を尊重しながら、建設的な対話を心がけていく必要があると感じました。

「財政の基礎知識」は、政策提言や施策評価を行ううえで不可欠な視点であり、単に数字を見るのではなく、その裏にある行政の優先順位や方向性を読み解く力が求められることを再認識しました。

また、「執行部を知る」セッションでは、役所の組織体質や意思決定の流れ、特に予算編成に関わるスケジュールについての理解が不可欠であることが強調されました。年度単位のサイクルを意識しながら、政策提案のタイミングを計ることの重要性を学びました。

「議員が本来的にすべきこと」として、市民の声を議会に届ける役割に加えて、政策を提案し、行政をチェックするという責務を再認識しました。単なる反対や批判ではなく、代案や改善案を示しながら建設的に関わることが、信頼される議員像につながると感じました。



さらに、「役所を動かす質問の仕方」についての講義では、質問を通して何を実現したいのか、そのゴールを明確にしながら、論理的な組み立てを行う必要性を学びました。先進事例を取り上げる際も、自治体の実情に合っているか、導入のハードルは何かといった視点を持つことが求められると感じました。

今回の研修を通じて、議員としての使命の重さと、果たすべき役割の幅広さを改めて認識しました。今後の活動の中で、今回得た学びを実践に活かしながら、市民の期待に応えられるよう、一步一步着実に取り組んでまいります。

政 務 活 動 費 出 金 票

出 金 日	令和 6年 8月 25日
項 目	① 調査研究費 ② 研修費 ③ 広報費 ④ 広聴費 ⑤ 要請・陳情活動費 ⑥ 会議費 ⑦ 資料作成費 ⑧ 資料購入費 ⑨ 人件費 ⑩ 事務所費
摘 用	令和7年度富山県日韓友好議員連盟会費として
金 額	2,000 円
支出内訳	富山県日韓友好議員連盟会費 2,000円
領 収 書	

本紙に収まらないときは、適宜別紙を作成のこと

承	会派会長印	経理責任者印
認		

氏 名 宮 坂 昌 利

領 収 書

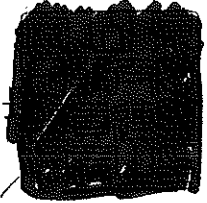
¥2,000- ✓

ただし、令和7年度富山県日韓友好議員連盟会費
として

令和7年8月25日 ✓

宮坂 昌利 殿 ✓



富山県日韓友好議員連盟会



政 務 活 動 費 出 金 票

出 金 日	令和 7年 8月 29日
項 目	① 調査研究費 ② 研修費 ③ 広報費 ④ 広聴費 ⑤ 要請・陳情活動費 ⑥ 会議費 ⑦ 資料作成費 ⑧ 資料購入費 ⑨ 人件費 ⑩ 事務所費
摘 用	令和7年日中友好富山県地方議員連盟会費として
金 額	3,000 円
支出内訳	日中友好富山県地方議員連盟会費 3,000円
領 収 書	

本紙に収まらないときは、適宜別紙を作成のこと

承	会派会長印	経理責任者印
認		

氏 名 宮坂昌利

領 収 書

金 3,000円

但し、令和7年7月29日

令和7年度日中友好富山県地方議員連盟会費として

上記のとおり領収いたしました。

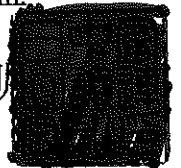
令和7年8月6日

魚津市議会議員

宮 坂 昌 利 様

日中友好富山県地方議員連盟



会 長 宮 本 光 明



政 務 活 動 費 出 金 票

出 金 日	令和 7年 9月 26日
項 目	① 調査研究費 ② 研修費 ③ 広報費 ④ 広聴費 ⑤ 要請・陳情活動費 ⑥ 会議費 ⑦ 資料作成費 ⑧ 資料購入費 ⑨ 人件費 ⑩ 事務所費
摘 用	令和7年度北朝鮮に拉致された日本人を早期に救出する富山県地方議員連盟会費として
金 額	2,000 円
支出内訳	北朝鮮に拉致された日本人を早期に救出する富山県地方議員連盟会費として 2,000 円
領 収 書	

本紙に収まらないときは、適宜別紙を作成のこと

承	会派会長印	経理責任者印
認		

氏 名 _____ 官坂昌利

領 収 書

¥2,000- ✓

ただし、令和7年度北朝鮮に拉致された日本人を早期
に救出する富山県地方議員連盟会費として

令和7年9月26日 ✓



宮坂 昌利 殿 ✓

北朝鮮に拉致された日本人を早期に /
救出する富山県地方議員連盟
会長 鹿熊 正一

政 務 活 動 費 出 金 票

出 金 日	令和 7年 10月22日
項 目	① 調査研究費 ② 研修費 ③ 広報費 ④ 広聴費 ⑤ 要請・陳情活動費 ⑥ 会議費 ⑦ 資料作成費 ⑧ 資料購入費 ⑨ 人件費 ⑩ 事務所費
摘 用	新人議員研修
金 額	56,970 円
支 出 内 訳	交通費 25,110円 宿泊費 11,860円 研修費 20,000円
領 収 書	

本紙に収まらないときは、適宜別紙を作成のこと

承	会派会長印	経理責任者印
認		

氏 名 宮坂昌利

政務活動費旅費計算書



会派名 市民自治をめざす会

金額 36,970 円

(1人あたり 円)

用務	新人議員研修					
旅行先	東京都					
旅行期間	令和7年10月22日～ 令和7年10月23日(1泊 2日)					
種別	区 間		乗車料金	急行料金	特別車料金	合 計
鉄道賃	自 魚津 駅	至 東京 駅	円	円	円	25,110 円
	自 駅	至 駅	円	円	円	円
	自 駅	至 駅	円	円	円	円
	自 駅	至 駅	円	円	円	円
	自 駅	至 駅	円	円	円	円
車 賃	区 間		借り上げ料金	燃料費	高速料金	合 計
	自	至	円	円	円	円
宿泊料	1泊分					11,860 円
その他(駐車料金等)	(内訳)					円
備考						
合計	36,970					円

旅行議員氏名

承認印	
会派会長	経理責任者
	

領収書

No. 00060601-00
2025/10/22
登録番号: T4120001044443

魚津市議会市民自治をめざす会様

内訳 11,860 内消費税 1,078
10%税込 対象合計

金額 ￥11,860-

但し、御宿泊代 2025/10/22~1泊分 として、

クレジット等にて上記金額正に領収いたしました。

スーパーホテルLohas池袋駅北口

〒171-0014 東京都豊島区池袋2丁目62-14
WiFiID: SUPER_HOTEL /PASS: lohashotel
TEL: 03-3984-9000 FAX: 03-3984-9002
http://www.superhotel.co.jp

収入印紙



領収書

Receipt
領収年月日 2025.10.22
金額 ￥12,960 (消費税等込み) 税10%

市民自治をめざす会様

登録番号: T1120001059675

上記金額確かに領収いたしました

購入商品: JR乗車券類
(00259 1枚)
西日本旅客鉄道株式会社
富山駅MK6発行 10260-01

印紙税申告納
付につき大淀
税務署承認済

領収書

Receipt
領収年月日 2025.10.24
金額 ￥11,550 税10%

市民自治をめざす会様

登録番号: T9011001029597

(クレジット扱い)

購入商品: JR乗車券類
(00518 1枚)
東日本旅客鉄道株式会社
東京駅VF69発行 10519-02

印紙税申告納
付につき波谷
税務署承認済



領収証

2025 年 10 月 22 日

魚津市議会 市民自治をめざす会 様

★
¥20,000

但 2025年10月22日(水)10時～杉本講師【東京】「初動」で決まる信頼と影響力
2025年10月22日(水)13時半～杉本講師【東京】予算・決算を読み解く
2025年10月23日(木)10時～杉本講師【東京】「議員力」を上げる！政策立案と提案力
2025年10月23日(木)13時半～杉本講師【東京】影響力のある議員になる「議会制度」の知識
研修会受講代として

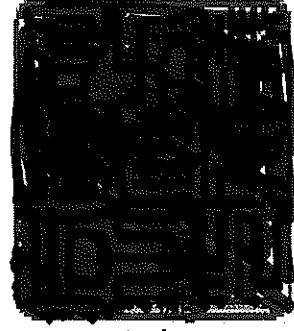
上記正に領収いたしました

地方議員研究会

〒221-0042

神奈川県横浜市神奈川区浦

TEL 050-1089-9835



研修報告書

1. 研修件名 新人議員基礎研修 ～最初の1年で差がつく！デキる議員の戦い方を学ぶ～

2. 研修期間・場所

- 日時:2025年10月22日(水)・10月23日(木)
- 場所:リファレンス西新宿大京ビル

3. 研修内容(受講プログラム)

- 【10月22日 午前】「初動」で決まる信頼と影響力
 - 初登庁から2年間で取り組むべき活動の指針
 - 一般質問の勝ちパターン、構成、および効果的なネタの探し方
 - 議会内(先輩議員・事務局職員)での円滑な関係構築テクニック
- 【10月22日 午後】予算・決算を読み解く「財政」に強い議員が最強
 - 自治体財政における重要チェックポイントの把握
 - 「無駄の削減」を単なる批判に終わらせず、具体的な「政策提案」へと繋げる視点
 - 当局から形骸化した回答を引き出さないための、効果的な財政質問のコツ
- 【10月23日 午前】「議員力」を上げる！政策立案と提案力
 - 自身の専門性や強み(売り)を確立する方法
 - 一般質問を「要望」で終わらせず、「提案型」へ昇華させて評価を高める手法
 - 他自治体の成功事例を自市に取り入れるための戦略的アプローチ
- 【10月23日 午後】影響力のある議員になる「議会制度」の知識
 - 議会運営の基本ルール(会議規則、委員会条例等)の再確認
 - 制度の深い理解に基づいた、論理的かつ説得力のある主張の組み立て方
 - 議会改革を通じた議員間のコミュニケーション改善

4. 講師 地方議員研究会 事務局長 杉本 康介 氏

5. 所感および今後の活動への反映

本研修を通じて、新人議員として早期に習得すべき「財政」「政策立案」「議会制度」の基礎を体系的に学ぶことができた。



特に、予算書・決算書を単なる数字を見るだけでなく、市の施策の優先順位を判断するための「武器」として活用する視点は、今後の予算審査等において非常に重要であると感じた。また、一般質問においても単なる現状把握に留まることなく、市民の幸福度向上に繋がる「提案型」の質問を構築できるよう、今回学んだ技法を実践していきたい。

今後は研修で得た知見を活かし、より論理的かつ実効性の高い議会活動を展開することで、本市の発展と市民の福祉増進に寄与する所存である。

政 務 活 動 費 出 金 票

出 金 日	令和 7年 11月10日
項 目	① 調査研究費 ② 研修費 ③ 広報費 ④ 広聴費 ⑤ 要請・陳情活動費 ⑥ 会議費 ⑦ 資料作成費 ⑧ 資料購入費 ⑨ 人件費 ⑩ 事務所費
摘 用	地方財政セミナー
金 額	29,910 円
支出内訳	交通費 24,910円 研修費 5,000円
領 収 書	

本紙に収まらないときは、適宜別紙を作成のこと

承	会派会長印	経理責任者印
認		

氏 名 宮坂昌利

領収書 和歌山県立和歌山大学
額収年日月 2025.10.30
金額 ¥24,310
購入内容 10乗車券等
原簿番号 75-25050
印紙税申告額 10
社印 和歌山県立和歌山大学
代表者 代表者 代表者

領収書 和歌山県立和歌山大学
額収年日月 2025.10.30
金額 ¥600
購入内容 乗車券等
原簿番号 75-8732
印紙税申告額 10
社印 和歌山県立和歌山大学
代表者 代表者 代表者

領収証

2025 年 11 月 10 日

魚津市議会 市民自治をめざす会 様

★ ¥5,000

但 2025年11月10日(月)10時～村山講師【東京】財源をつくり、破綻を防ぐ！地方財政セミナー

研修会受講代として

上記正に領収いたしました

地方議員研究会

〒221-0042

神奈川県横浜市神奈川区浦

TEL 050-1089-9835



研修報告書

1. 研修の概要

- 研修名: 地方財政セミナー「財源をつくり、破綻を防ぐ！」
- 日時: 2025年11月10日(月) 10:00~16:00
- 会場: リファレンス西新宿大京ビル
- 講師: 村山 祥栄 氏(前京都市議員・地域政党京都党前代表)

2. 研修の目的 人口減少時代における地方自治体の財政健全化と、議員主導での歳入増加策および効果的な歳出削減の手法を学ぶ。

3. 研修内容



- 午前の部:財源をつくる！地方議員のための歳入増加実践策
 - コロナ後の地方財政の現状と財源確保の現実について。
 - ふるさと納税の最新トレンド、法定外税の活用、地方交付税の増収への工夫。
 - 公有地や公共施設の利活用による収益創出方法。
 - 議員として実現可能な「歳入提案」の策定手法。
- 午後の部:夕張に学ぶ財政再建 - 持続可能な歳出削減策
 - 夕張市の財政破綻から学ぶ教訓と、再建のリアルな実態。
 - 事業見直しを起点とする歳出削減の第一歩。
 - 行政改革における無駄遣いチェックのポイントと人件費・給与表の理解。
 - 官民連携(PPP・PFS)の実践における注意点。
 - 将来負担を軽減するための中長期的な歳出戦略の構築。

4. 研修成果と今後の活用(所感) 本研修では、単なるコストカットではない「攻めの財政」の重要性を再認識した。特に、公共施設の利活用による収益化や、最新のふるさと納税トレンドを反映した歳入増の提案は、本市の財政運営においても極めて有効な視点である。また、夕張市の事例から、借金に頼る投資の危うさと、議員が給与体系や事業の細部まで精査し、無駄を指摘するスキルの必要性を痛感した。今後は、本市における行政改革と歳入確保の両面から具体的な政策提言を行い、持続可能な地域社会の実現に向けた議会活動に活かしていく。

政 務 活 動 費 出 金 票

出 金 日	令和 8年 1月15日
項 目	① 調査研究費 ② 研修費 ③ 広報費 ④ 広聴費 ⑤ 要請・陳情活動費 ⑥ 会議費 ⑦ 資料作成費 ⑧ 資料購入費 ⑨ 人件費 ⑩ 事務所費
摘 用	こども視点の政策質問セミナー
金 額	42,120円
支出内訳	交通費 27,120円 研修費 15,000円
領 収 書	

本紙に収まらないときは、適宜別紙を作成のこと

承	会派会長印	経理責任者印
認		

氏 名 宮坂昌利

領収書 市庁舎262号

領収年月日 2026-1-15

金額 ¥25,920-消費税込み 適用税率 10%

（カブト払い）

購入内容 市庁舎262号

原券番号 00001 印紙税申告済

市庁舎262号株式会社 市庁舎262号

TEL 75-25596 印刷者承認済

登録番号 12-2300-0101-4486

領収書 市庁舎262号

領収年月日 2026-1-15

金額 ¥1,200-消費税込み 適用税率 10%

（カブト払い）

購入内容 市庁舎262号

原券番号 76-1598 印紙税申告済

市庁舎262号株式会社 市庁舎262号

TEL 75-25596 印刷者承認済

登録番号 12-2300-0101-4486

領収証

2026 年 1 月 16 日

宮坂昌利

様

★ ¥15,000

但 2026/1/16(金)10時～中村講師【東京】こどもの視点に立った政策づくり

研修会受講代として

上記正に領収いたしました

地方議員研究会

〒221-0042

神奈川県横浜市神奈川区清

TEL 050-1089-9835



研修報告書

1. 研修の概要

- 研修名: こども視点の政策質問「こどもの視点に立った政策づくり」
- 日時: 2026年1月16日(金) 10:00~12:30
- 会場: リファレンス西新宿大京ビル
- 講師: 中村 晴樹 氏(大東市議会議員)

2. 研修の目的 こども基本法の施行や「こどもまんなか社会」の実現に向け、自治体経営における「こどもの視点」の重要性を理解し、具体的な政策提案や一般質問に繋げる手法を学ぶ。

3. 研修内容(午前部)

- 自治体に求められるこども政策のあり方
 - こどもの権利条約に基づいた、市町村が果たすべき具体的な役割の整理。
- 縦割り行政を打破する議員活動
 - 部局を横断する課題に対し、議員がいかにアプローチし、政策を動かしていくか。
- アドボカシー(権利擁護)の実践
 - こどもの声を代弁し、政策に反映させるためのアドボカシーの基礎知識と実践例。
- 具体的な政策提案・質問への応用
 - 各自治体の現場で即座に活用できる政策提案のポイントと、質問構成のヒント。



4. 研修成果と今後の活用(所感)

本研修を通じ、行政の縦割り構造を突破して「こどもの視点」をあらゆる施策の柱に据えるための具体的な手法を学ぶことができた。特に、単なる福祉の枠組みに留まらず、自治体の全般的な手続きや書類の改善が、結果としてこどもや保護者の利益に繋がるという視点は非常に考え深かった。今回学んだアドボカシーの実践手法を活かし、当市の一般質問においても、こどもの最善の利益を考慮した具体的かつ実効性のある政策提言を行っていきたい。

政 務 活 動 費 出 金 票

出 金 日	令和 8年 2月15日
項 目	① 調査研究費 ② 研修費 ③ 広報費 ④ 広聴費 ⑤ 要請・陳情活動費 ⑥ 会議費 ⑦ 資料作成費 ⑧ 資料購入費 ⑨ 人件費 ⑩ 事務所費
摘 用	予算審議セミナー
金 額	38,440 円
支出内訳	交通費 18,440円 研修費 20,000円
領 収 書	

本紙に収まらないときは、適宜別紙を作成のこと

承	会派会長印	経理責任者印
認		

氏 名 宮坂昌利

政務活動費旅費計算書


会派名 市民自治をめざす会

金額 18,440 円

(1人あたり 円)

用務	予算審議に関するセミナー					
旅行先	京都					
旅行期間	令和8年2月16日～ 令和8年2月16日(泊 1日)					
種別	区 間		乗車料金	急行料金	特別車料金	合 計
鉄道賃	自 魚津 駅	至 京都 駅	円	円	円	18,440 円
	自 駅	至 駅	円	円	円	円
	自 駅	至 駅	円	円	円	円
	自 駅	至 駅	円	円	円	円
	自 駅	至 駅	円	円	円	円
車 賃	区 間		借り上げ料金	燃料費	高速料金	合 計
	自	至	円	円	円	円
宿泊料	泊分					円
その他(駐車料金等)	(内訳)					円
備考						
合計	18,440					円

旅行議員氏名 _____

承認印	
会派会長	経理責任者
	

領収証

2026年2月16日

魚津市議会 市民自治をめざす会 様

★ ¥20,000

但 2026/2/16 杉本講師【京都】数字に強い議員になる予算審査と財政の基本

研修会受講代として
上記正に領収いたしました

地方議員研究会

〒221-0042

神奈川県横浜市神奈川区清

TEL 050-1089-9835



研修報告書

研修の概要

- 研修名: 数字に強い議員になる 予算審査と財政の基本
- 日時: 2026年2月16日(月) 10:00~16:00
- 会場: 京都 JAビル
- 講師: 杉本 康介 氏(地方議員研究会事務局長)

2. 研修の目的

予算審査における財政の基礎知識を習得し、最短ルートで予算書を読み解く手法を学ぶことで、行政運営に対するチェック機能を強化する。特に「もったいない質問」を避け、議事録に具体的な成果を残すための質疑技術の向上を目指す。

3. 研修内容

本研修では、予算審査の質を向上させるための10の論点について講義が行われた。

- 予算書の読解術: 予算書を効率的に把握するための最短ルートと、全体像を一枚で掴むための必須資料の活用法。
- 審査のチェックポイント: 大事な数字を見落とさないための3つの視点、およびKPIを用いた事業効果の整理術。
- 質疑の技術:
 - 部局ヒアリングと委員会質疑の使い分け。
 - 角を立てずに説明の曖昧さを解消する「深掘り質問」のコツ。
 - 通る質疑メモの作成と、審査を円滑に進める整理術。
- 改善すべき質問パターン: 単なる「前年比の確認」や「事業内容の説明」を求めるだけの質疑ではなく、質疑の趣旨を明確にした構成の重要性。

4. 所感と今後の市政への活用



今回の研修を通じて、予算審査は単に数字を確認する作業ではなく、事業の目的や効果を深掘りし、いかに議事録に成果を残すかが重要であることを再認識した。特

に、全国の他都市の事例と比較する視点や、住民に意図が伝わりやすい質疑構成の作り方は、今後の予算決算の特別委員会等において即座に実践できる内容であった。今後は学んだフレームワークを活用し、魚津市の財政状況をより多角的に分析するとともに、市民に対して分かりやすく、かつ実効性のある政策提言に繋げていく。

政 務 活 動 費 出 金 票

出 金 日	令和 8年 3月29日
項 目	① 調査研究費 ② 研修費 ③ 広報費 ④ 広聴費 ⑤ 要請・陳情活動費 ⑥ 会議費 ⑦ 資料作成費 ⑧ 資料購入費 ⑨ 人件費 ⑩ 事務所費
摘 用	自治体財政セミナー
金 額	47,230 円
支 出 内 訳	交通費 27,230円 / 研修費 20,000円 /
領 収 書	

本紙に収まらないときは、適宜別紙を作成のこと

承	会派会長印	経理責任者印
認		

氏 名 宮坂昌利

政務活動費旅費計算書



会派名 市民自治をめざす会

金額 27,230 円

(1人あたり 円)

用務	自治体財政セミナー					
旅行先	東京都					
旅行期間	令和8年 3月 29日～ 令和8年 3月 29日(泊 1日)					
種別	区 間		乗車料金	急行料金	特別車料金	合 計
鉄道賃	自 魚津 駅	至 東京 駅	円	円	円	27,230 円
	自 駅	至 駅	円	円	円	円
	自 駅	至 駅	円	円	円	円
	自 駅	至 駅	円	円	円	円
	自 駅	至 駅	円	円	円	円
車 賃	区 間		借り上げ料金	燃料費	高速料金	合 計
	自	至	円	円	円	円
宿泊料	泊分					円
その他(駐車料金等)	(内訳)					円
備考						
合計	27,230					円

旅行議員氏名

承認印	
会派会長	経理責任者
	

領収書

有限会社 新山 様

Receipt
領収年月日 2026-3-29 登録番号: T1120001059675
金額 ¥13,380 (消費税等込み) 税10%

上記金額確かに領収いたしました

購入商品 JR乗車券類
(40179 1枚)
西日本旅客鉄道株式会社
富山駅MK6発行 50180-01

印紙税申告納
付につき大淀
税務署承認済

領収書

有限会社 新山 様

Receipt
領収年月日 2026-3-29 登録番号: T13180001031569
金額 ¥12,650 (消費税等込み) 税10%

上記金額確かに領収いたしました

購入商品 JR乗車券類
(40508 1枚)
東海旅客鉄道株式会社
東京駅MV812発行 50509-02

印紙税申告納
付につき古屋中村
税務署承認済

領収書
利用日付: 2026年 3月29日
時刻: 23時06分
券番号: 5021
金額: 600円
消費税等 60円
適用税率: 10%
印紙税申告納
付につき富山
税務署承認済
新山 様
登録番号: 54331
●ご利用ありがとうございます
富山駅 券05発行
あいの風とやま鉄道株式会社
登録番号: 12-2300-0101-4486

領収書
利用日付: 2026年 3月29日
時刻: 05時36分
券番号: 2646
金額: 600円
消費税等 60円
適用税率: 10%
印紙税申告納
付につき新山
税務署承認済
新山 様
登録番号: 47464
あいの風とやま鉄道株式会社
登録番号: 12-2300-0101-4486

領収証

2026 年 3 月 29 日

宮坂昌利

様

★
¥20,000

但 2026/3/29 杉本先生【東京】決算カードでわかる！自治体財政“超”入門

研修会受講代として

上記正に領収いたしました

地方議員研究会

〒221-0042

神奈川県横浜市神奈川区

TEL 050-1089-9835



研修報告書

1. 研修主題 決算カードでわかる！自治体財政“超”入門
2. 研修日時 2026年3月29日（日） 10:00～16:00
3. 研修場所 リファレンス西新宿大京ビル
4. 講師 地方議員研究会 事務局長 杉本 康介 氏
5. 研修内容の要旨

自治体の「健康診断表」とも言われる「決算カード」を読み解くための基礎知識と、議会が注目すべき財政チェックポイントについて、以下の項目を中心に習得した。

- 決算カードの全体像：歳入（地方税、交付税、国庫支出金、地方債等）と歳出（目的別・性質別）の構造把握。
- 収支の基本：形式収支、実質収支、単年度収支のそれぞれの定義と違いの理解。
- 財政指標の見方：基金（貯金）の増減状況、地方債（借金）の内容把握、健全化判断比率による早期警戒サインの察知。
- 議会の責任と役割：財政危機を見抜くための“違和感”の察知や、議会が押さえるべき具体的なチェックポイントの確認。

7. 所感および今後の活動への反映

本研修を通じて、決算カードの各数値を関連付けて読み解くことで、自治体の財政的な「健康状態」を客観的に把握する手法を学んだ。特に、単なる借金の額だけでなく、その内容を精査することの重要性や、予算編成・決算審査において議会が果たすべき責任の重さを再認識した。

今後は、学んだ分析視点を活用し、当市の財政運営における持続可能性を厳しくチェックするとともに、市民への分かりやすい説明や建設的な政策提言に繋がっていきたい。